

**【メガバンクと米系大手の合弁証券】【東京/在宅可】サイバーセキュリティ管理業務****メガバンク系合弁証券のサイバーセキュリティ管理 在宅可****Job Information****Recruiter**

GLOBAL RESEARCH INC.

Hiring Company

メガバンクと米系大手投資銀行の合弁証券会社

Job ID

1618702

Division

サイバーセキュリティ推進室

Industry

Securities

Job Type

Permanent Full-time

Location

Tokyo - 23 Wards, Nakano-ku

Salary

6.5 million yen ~ 12 million yen

Work Hours

8:40 ~ 17:10

Holidays

年間127日、土日祝、年末年始/リフレッシュ休暇5日、有給休暇

Refreshed

October 20th, 2026 17:23

General Requirements**Minimum Experience Level**

Over 3 years

Career Level

Mid Career

Minimum English Level

Basic Level

Minimum Japanese Level

Native Level

Minimum Education Level

Bachelor's Degree

Visa Status

Permission to work in Japan required

Job Description**■業務内容：**

当社のサイバーセキュリティ担当として管理業務をお任せします。2025年4月に既存のIT部門から独立して設置された「サイバーセキュリティ推進室」での業務です。現在、企画・リスク管理・施策・監視の4つのラインで業務を行っています。

(1つまたは2つのラインに属して業務を行います。)

■担当業務例：

- ・【企画】 社内およびグループ内のガバナンス態勢の構築と実践。サイバー意識の醸成・社内認知度向上策の企画推進。
(例 経営宛報告、当局対応、サイバー演習の企画運営、研修・勉強会の開催等)
- ・【リスク管理】 国内外のガイドライン（CRI Profile等）を用いたアセスメントやサードパーティリスクへの対応など。
- ・【施策】 開発部署や持株会社と連携したサイバー施策推進やツール導入、事案対応。脆弱性収集、TLPT、EDR等。
- ・【監視】 セキュリティアラート監視、ログ分析、脆弱性診断等。

■やりがい・魅力：

- ・金融機関として高度なサイバーセキュリティ対策が求められており、海外の金融機関やグループ内各社と連携して最先端の取り組みに携わることができます。
- ・全社的な目線でセキュリティ設計を担うため、多数の部署や先端技術に関わり、幅広い人脈や専門的な知見を習得することができます。
- ・2025年4月に新設された、経営陣の注目度の高い部署になります。

Required Skills

【必須】

- ◇サイバーセキュリティに係る以下いずれかの実務経験2年以上
- ・サイバーセキュリティ高度化施策の企画、計画策定、対応推進
- ・セキュリティイベントの定常監視、傾向分析、監視改善
- ・セキュリティイベント発生時の対応指揮（トリアージ、対応判断等）
- ・サイバー攻撃への対応を想定した訓練
- ・演習の主催、対応マニュアル等の策定
- ・脆弱性情報等の収集、緊急性判断、対応推進

【あれば尚可】

- ・CISSP（Certified Information Systems Security Professional）、情報処理安全確保支援士、CISM（Certified Information Security Manager）等の情報セキュリティ技術に関する資格

Company Description

人材紹介事業

昨年から本格的に始まった、所謂働き方改革により、日本の労働市場は大きく変わろうとしています。出来るだけ大きな一つの会社に定年退職まで在籍し、その恩恵で豊かな老後を過ごすという常識から、働ける人は働き、また企業は柔軟な働き方を提供することで一億総活躍社会を目指すという、長く続く日本の雇用環境からの大変革となります。雇用環境整備のための企業負担が増える点ばかりクローズアップされますが、大きなチャンスと捉えることもできます。働き方改革の根底にあるのは、世界的に見ても著しい労働生産性の低さの改善です。これらの問題を解決するため、昨今ではAIの活用なども始まってはいますが、日本の少子高齢化を考えると、まずは中高年及び女性の活用、またテレワークや時短勤務の推進が核となります。また、多くの日本企業において海外での生産、販売、マーケティング活動が必要になっているため、今まで以上に諸外国との取引に精通した人材の採用も急務となっております。

弊社では、幹部人材および特殊な技術者の採用に関しては同一業界で30年以上の経験がある企業経営者出身のコンサルタント陣が、経営方針から必要な人材のご紹介まで何でも相談できる相手として、企業様のお手伝いをさせて頂いております。また弊社のコンサルタントの多くは海外法人に責任者として駐在した経験を持つため、今まで以上に海外に目を向けなければならないという企業様には、海外拠点の円滑な運営のために必要なノウハウや、海外進出への準備も含めてお役に立てると自負しております。ここ数年来、企業の採用ニーズは高まり続け、優秀な人材の採用にはもはや一刻の猶予もありません。人材採用・活用方法にお悩みの中小企業の採用責任者様は、ぜひ一度弊社のコンサルタント陣にご相談ください。